

平成30年3月湖南省議会定例会 提出案件(賛否)

※議長は裁決に加わりません。 ○:賛成 ●:反対

議案番号	件名	無所属の会 市民の力				誠心会				議会改革 ネットワーク	日本共産 党湖南 市議員団	湖南市 明党 議員団	無所属				
		望 月 卓	堀 田 繁 樹	森 淳	奥 村 幹 郎	菅 沼 利 紀	上 野 顕 介	加 藤 貞 一 郎	小 林 義 典	植 中 都	赤 祖 父 裕 美	立 入 善 治	松 井 圭 子	桑 原 田 美 知 子	細 川 ゆ かり	藤 川 み ゆ き	大 島 正 秀
請願第1号	主要農作物種子法に代わる公共品種を守る新しい法律をつくることを求める請願	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●	●	○	●
請願第2号	農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●
議案第4号	湖南省職員給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●
議案第5号	湖南省国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○
議案第6号	湖南省国民健康保険財政調整基金条例等の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○
議案第9号	湖南省介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
議案第23号	平成30年度湖南省一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
議案第24号	平成30年度湖南省国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
議案第26号	平成30年度湖南省後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
議案第27号	平成30年度湖南省介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
議案第31号	議決事項の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

請願第1号
趣旨 本年3月末に廃止される「種子法」に代わり米麦大豆種子の公共品種を守るための法律制定を求めるもの
産業経済常任委員会 審査
○賛成意見 大企業による種子独占や特許権侵害も危惧。現在までの税投資が無駄に。日本独自の農業形態、品種原種の維持が困難に。
×反対意見 県による独自要綱策定を見守ればよい。品種開発の促進など期待が出来る。
委員会賛成多数で採択
■本議会での審議
※原案に対して
反対討論 民間企業も優れた品種を開発しており、公共と民間が平等に競争できる環境を整備するために種子法は廃止された。知的財産流出の懸念では、現行法制度でも確立されており、新たな法整備

は必要ない。
賛成討論 滋賀県も県独自の要綱を策定し、原種の保管などを継続する方針を明らかにしました。国の財政的措置なしには継続できません。また新品種改良部分だけでなく種子全体に多国籍企業などが特許をかけ、特許料を払わなければその種子が使えなくなります。
賛成少数で不採択
請願第2号
趣旨 米を生産する農家に対し、標準的な生産費と販売価格の差額を補填する制度の復活を求めるもの
産業経済常任委員会 審査
問 農業者だけが優遇される所得補償制度は不平等では。
答 収益確保に努力しているが、全農家が成功しているわけではない。
賛成討論 農業を成長

戦略として立て直す必要はあるが、農家の現状をふまえて賛成。
反対討論 なし
賛成討論 湖南省は水稲農業が基幹。担い手不足や生産への下支えが必要のため賛成。
委員会賛成少数で不採択
■本議会での審議
※原案に対して
反対討論 平成30年度以降も水田活用の直接支払交付金により水田フル活用を支援、収入減少影響緩和対策は今後も実施されると聞く。
賛成討論 米価が恒常的に生産費を下回ることから、10a当たりの交付金1万5千円が現在は7千500円に半減。これを平成30年度には廃止される。農家の経営を下支えする制度は必要です。
賛成少数で不採択